

史 備陽史探訪の会



福山ブランド認定

6月・7月・8月の行事日程一覧

6月 3日 (土)【ぶら探訪76】(要申込) 大門の海軍史跡を歩く
6月 24日 (土)【分布調査】(要申込) 中世石造物調査 (神辺町方面)
6月 25日 (日)【バス例会】(要申込) 幕末の倉敷・玉島を歩く
7月 22日 (土)【分布調査】(要申込) 中世石造物調査 (駅家町方面)
8月 26日 (土)【歴史講演会】 備後の6世紀は『変革』の時期～西暦536年イベントを中心に～
8月 28日 (月)【分布調査】(要申込) 中世石造物調査 (山手町方面)
8月 (実施日未定)【展示会】 中世城館の模型展

2023 (令和5) 行事案内 6月号



備陽史探訪の会の目的
備後を中心とした地域の歴史を研究し、愛郷の精神を涵養する。
(会則第1章第2条より)

各部会学習会のスケジュール

6月10日 (土)【近世近代史部会】「近世福山の歴史を学ぶ」
6月17日 (土)【中世史部会】「中世を読む」
6月21日 (水)【古文書部会】「古文書解読会」
6月30日 (金)【古文書部会】「古文書入門講座」
7月 8日 (土)【近世近代史部会】「近世福山の歴史を学ぶ」
7月15日 (土)【中世史部会】「中世を読む」
7月19日 (水)【古文書部会】「古文書解読会」
7月22日 (土)【古代史部会】「古代史講座」
7月28日 (金)【古文書部会】「古文書入門講座」
8月16日 (水)【古文書部会】「古文書解読会」
8月25日 (金)【古文書部会】「古文書入門講座」

コロナについては5類扱いとなりましたが、まだコロナが無くなった訳ではありません。

探訪の会の行事におけるマスク着用等の感染対策については原則個人判断となりますが、国から指針が出ていますので、それも参考に対応をお願いします。

行事参加のお申込は

「要申込」のある各行事参加の申込は以下のいずれかよりお申込ください。

◎公式サイトに参加申込フォーム
[[https:// :bingo-history.net](https://bingo-history.net)]



◎事務局へメール
[info@bingo-history.net]
◎事務局へ電話
[070 - 1074 - 9617]

〔備陽史探訪の会事務局〕
〒720-0824
広島県福山市多治米町5-19-8

6月25日(日) バス例会 『幕末の倉敷・玉島を歩く』

幕末の備中で起きた2つの事件、長州の奇兵隊百人による突然の倉敷代官所襲撃事件、隊長立石孫一郎は何と豪商大橋家の若旦那。また玉島では備中松山藩士百人余りが賊軍とされ、嘆願の為隊長熊田恰が西爽亭次の間で自刃した。事件の跡を辿ります。玉島の柚木邸内にある西爽亭は菅茶山の命名。それぞれの町にのこるなまこ壁の蔵が続く美しい町並みの歴史、NHKプラタモリが見た倉敷とともに紐解いていきます。

- 【集合時間】 午前9時 ……帰着予定 午後4時半頃
- 【集合・帰着場所】 **JR 福山駅さんすて南 小型・中型バス乗降場**
- 【講師】 河本正二 (近世近代史部会長)
- 【募集人員】 26名 (最少催行人数 23名、催行確定日 6月18日)
- 【参加費】 会員 4,500円 一般 5,000円 (参加費には入館料を含む)
- 【主な見学地】

雨天決行

**要
申込**

・玉島

- 柚木邸 (国登録有形文化財)：玉島を領していた備中松山藩主の御座所になっていたのが庄屋柚木家の西爽亭、藩主の他にもいろいろな人が滞在。安中藩士だった新島襄も一時滞在。
- 古い町並み：玉島が干拓され、港が作られた時、羽黒神社に至る堤防の上に家が立ち並び、有数の商港として繁栄、虫籠窓・海鼠壁の商家や土蔵が残り、県の町並み保存地区に指定。
- 羽黒神社：備中松山藩主水谷勝隆が玉島新田開拓の際、出羽の国羽黒大権現を勧請して建立。寛文5(1665)年に社殿を改築。本殿が嘉永4(1851)年。熊田恰を祀る熊田神社等がある。

・倉敷

- 阿智神社：鶴形山 (もと妙見山) の山上に有る。江戸時代は妙見宮と呼ばれて妙見菩薩が祀られており、倉敷村の総鎮守であった。明治に現社名に。境内には末社・石造物等が多くある。代官所襲撃の時は、奇兵隊の大砲がここに据えられ、代官所に砲弾が撃ち込まれた。
- 大橋家住宅 (国重文)：代々中島屋平右衛門と称し、金融業・塩田経営・地主経営などで財を成し、新録派25家の一つに。母屋は寛政8(1796)年の築、「六々亭」の三島中州の書や犬養毅からの書簡などを展示。幕末、立石家から養子に入った大橋敬之助が騒動を起こした。
- 観龍寺：真言宗、元境内下に、寛永元(1624)年現在地に大島家が本堂を寄進し移転。一時倉敷村住民の半数が檀家。寛永2(1749)年建物を再建。右手の妙見堂に元妙見宮の妙見菩薩。境内に多くの祠や石造物。襲撃事件の後奇兵隊が駐屯、小門の鴨居には槍の跡。
- アイビースクエア・倉敷代官陣屋跡：アイビースクエアの敷地が江戸時代代官陣屋があった所。代官陣屋は寛保3(1746)年完成、白壁の高塀と堀に囲まれ、正門は南。玄関の西が役所と御白州、東に代官居宅と座敷。支配は山陽から四国まで及んだ。建物は襲撃時焼失。
- 井上家住宅：江戸初期より町役人に任命された古録派13家の一つ。宮崎屋と称し、新田開発、酒屋、地主を兼ねた。建物は元禄年間(1688～)以前、美観地区最古。古録派では唯一現存する建物。現在リニューアルされて公開。

- 【備考】 昼食は付いていませんので各自で弁当などご用意願います。
雨天決行、歩き易い服装・靴で。

※内容の変更や追加、中止や延期の場合、会のホームページでお知らせします。また、担当から確認の連絡がある場合があります。申込み時に連絡先をお願いします。

8月 (実施日未定)

中世城館の模型展

8月に予定している城郭模型展は、開催の可否を含めて、協議中です。
次回の行事案内でお知らせします。

8月26日(土)

歴史講演会

演題 備後の6世紀は『**変革**』の時期
～西暦536年イベントを中心に～

古代史部会 部会長 **網本善光**

自然環境の変化は、影響を与える範囲が広いために、生活や文化を大きく変えることがあります。今回取り上げるのは、「西暦536年イベント」と呼ばれる気候変動です。近年、この頃に火山の噴火を原因とする地球規模の気候変動があったと主張されています。

確かに、6世紀前半の古墳時代後期の備後地域は、古墳の築造が少ないようです。そこで、この気候変動へ備後がどのように「対処」したのかを、文献資料も交えて考えてみようと思います。

- 【期日・時間】 8月26日(土) 午後2時～3時半
- 【会場】 まなびの館ローズコム 中会議室
- 【参加費】 無料
- 【募集人員】 150名
- 【備考】 申込みは不要

納涼会

講演会終了後、福寿会館(福山城北)に移動して実施します。
詳細は次回行事案内でお知らせします。

6月3日(土)

ぶら探訪76

大門の海軍史跡を歩く

太平洋戦争末期の1945年に開隊された福山海軍航空隊の基地の跡を辿りながら同部隊の足跡にも触れその歴史を皆様にご覧いただき戦争遺跡保存への関心を持っていただくきっかけになる行事にしていきたいと考えています。

- 【集合時間】 午前9時(受付開始 8時30分)
- 【集合場所】 JFE大駐車場北側(車は駐車場に止めて下さい)
- 【講師】 大場和弘(中世史部会 副部会長)
- 【募集人員】 40名
- 【参加費】 会員100円 一般300円
- 【主な見学地】 福山海軍航空隊基地跡
兵器壕跡 防空壕跡 兵舎跡地 門柱跡 等
- 【備考】 小雨決行、歩きやすい靴・服装で。 終了予定時刻 11時ごろ。

小雨決行

**要
申込**

6月24日(土)

中世石造物調査

6月は、神辺町を調査します。事前の所在確認や調査カード作成をお願いします。

- 【集合】 午後1時半 JR福塩線神辺駅北口
- 【講師】 篠原芳秀(副会長)
- 【その他】 ※雨天の場合は中止し、後日実施。微妙な天気の際は、事務局まで確認をお願いします。
※なお、次回以降の予定は次の通りです。

雨天中止

**要
申込**

7月22日(土) 駅家町方面
8月28日(月) 山手町方面

【集合】 午後1時半 JR福塩線駅家駅の前
【集合】 午後1時半 サファ福山 ユーホー北駐車場

古代史部会	中世史部会	近世近代史部会
<p>「古代史講座」</p> <p>◆ 7月22日(土) 古代の山城「茨城」について</p> <p>◆ 講師 篠原芳秀 副会長 ◆ 会場 市民参画センター ◆ 時間 午前10時30分～12時</p> <p>.....</p> <p>「大人の博物館教室」</p> <p>テーマ史で学ぶ「備後」の歴史。 広島県立歴史博物館の「常設展示」を中心に、見学・学習します。</p> <p>◆ 6月・7月・8月は休講 (休館及び歴史講演会の為)</p> <p>◆ 9月23日(土) 食べる</p> <p>◆ 午前10時30分～12時 ◆ 集合場所 広島県立歴史博物館 ◆ 講師 網本善光 ◆ 入館料は自己負担です。</p>	<p>「中世を読む」</p> <p>◆ 5月20日(土) (392回) ◆ 現地学習 草戸の城館 広島県福山市草戸町 ◆ 集合場所 明王院下の駐車場 福山市草戸町1480番地2 ◆ 午後2時集合～4時頃解散 ◆ 講師 杉本憲宏 半坂山城跡、中山城跡、草戸山城跡、佐波城跡のいずれかを時間の許すかぎり体感します。</p> <p>.....</p> <p>◆ 6月17日(土) (393回) ◆ 会場 福山市津之郷公民館 津之郷町津之郷863-2 ◆ 時間 午後2時～4時 ◆ 講師 杉本憲宏</p> <p>◆ 杉原盛重麾下の武将と城</p> <p>.....</p> <p>◆ 7月15日(土) (394回) ◆ 会場 市民参画センター ◆ 時間 午後2時～4時 ◆ 講師 木下和司</p> <p>◆ 備後守護代 犬橋満泰について</p> <p>備考 各現地学習は要申込。 歩き易い服装で。雨天中止。 変更事項がある場合 担当から連絡有り。</p>	<p>「近世福山の歴史を学ぶ」 -画像でも楽しむ我がふるさと-</p> <p>◆ 6月10日(土) (第100回) ◆ 会場 市民参画センター ◆ 時間 午前9時45分～ ◆ 講師 高木康彦</p> <p>◆ 福山藩の年貢制度 第一部 近世の年貢制度 今まで、福山市内に於いて年貢制度について特化した講演はありませんでした。本講座では初めての試みとして福山藩の年貢制度についてシリーズに分けて詳細に取り上げます。今回は第一部として近世の年貢制度について一般的な知識を解説します。福山藩では阿部時代となった直後の正徳三年(1713)、年貢制度が水野・松平時代の検見制から土免制に変更されました。講座では二部以降は福山藩の年貢制度へと進み、さらにその制度に基づき、百姓側と領主側の闘ぎあいを経年的に深掘りし、さらに百姓の日常生活へと進む予定です。</p> <p>.....</p> <p>◆ 7月8日(土) (第101回) ◆ 会場 市民参画センター ◆ 時間 午前9時45分～ ◆ 講師 田中伸治 副会長</p> <p>◆ リニューアルした福山城の 評価と課題を検討する (その2)</p> <p>4月の講座の続き、第2段。最新の動画映像を駆使したお話になります。 2020年から2年の歳月をかけて行われた福山城リニューアル工事が、築城400年にあたる2022年8月に完成した。新福山城を詳細に見て行きます。</p> <p>.....</p> <p>◆ 8月12日(土) 休み</p>
<p>古文書部会</p>		
<p>「古文書入門講座」</p> <p>未経験でも大丈夫。崩し字や古文書の読み方をイチから学習する講座です。</p> <p>◆ 6月30日(金) 午後7時 ◆ 7月28日(金) 午後7時 ◆ 8月25日(金) 午後7時</p> <p>◆ 福山市市民参画センター ◆ 講師 小林悠一 副会長 ◆ 定員 20名</p> <p>.....</p> <p>「古文書解読会」</p> <p>古文書の整理・解読</p> <p>◆ 6月21日(水) 午後7時 ◆ 7月19日(水) 午後7時 ◆ 8月16日(水) 午後7時</p> <p>◆ 場所 福山市民参画センター ◆ 講師 小林悠一 副会長</p> <p>◆ 入門講座・解読会どちらも参加費 テキスト代実費。 参加希望の方は事務局まで申し出てください。 (公式サイト・メール・電話)</p>	<p>中世城館測量調査</p> <p>◆ 四川滝山城跡 広島県福山市加茂町北山</p> <p>6月～9月は実施しません。 10月から再開します。</p>	
<p>上記各部会の講座は参加費100円を頂いております。 別途費用がかかる場合もあります。(資料コピー代など) よろしくご協力ください。</p>		